

天神島および周辺海域産ヤドカリ類

倉持卓司・池田 等・高橋清人

Takashi Kuramochi, Hitoshi Ikeda and Kiyohito Takahashi:
Anomura (Crustacea: Decapoda) Collected from Tenjin-jima and Adjacent Water,
Miura Peninsula, Kanagawa Prefecture

はじめに

三浦半島西岸に位置する天神島および周辺海域は、1965 年以後、神奈川県指定天然記念物指定区域に指定され、保全区域として多様な生物相を保っている。これまで本海域のヤドカリ類については報告はなく、海産無脊椎動物についても環形動物（川瀬，1974）、軟体動物（河辺，1974）があるのみである。

本報告では、1992 年以降筆者らが継続して行っている三浦半島相模湾沿岸部の海産無脊椎動物相調査の一環として、分類整理の終了した天神島および周辺海域より得られたヤドカリ亜目のうちヤドカリ科・ホンヤドカリ科について報告する。本報告にあたり、調査にご協力いただいた横須賀市自然・人文博物館附属天神島自然教育園の山本健一郎氏、馬場 正氏、田中雅宏氏、鈴木 裕氏、増田美奈子氏らに感謝申し上げる。

調査方法

調査は、1992 年 4 月から 2002 年 10 月までの期間に、天神島および周辺海域(図1)において主として大潮時における潮間帯～潮下帯での磯採集および、高橋・倉持(2003)の調査の際に、笠島-佐島間水深 3-5m よりエビ網（イセエビの底刺し網）で採集されたヤドカリ類を中心に目録を作成した。

結果および考察

調査期間に得られたヤドカリ類を表1. に示す。本調査の結果から 2 科 17 種のヤドカリ類が天神島周辺海域より採集された。

三宅(1978)、朝倉(1984)は、三浦半島広域の潮間帯からケブカヒメヨコバサミ *Paguristes ortmanni* Miyake, イソヨコバサミ *Clibanarius virescens* (Krauss), ヤマトホンヤドカリ *Pagurus japonicus* (Stimpson), ホンヤドカリ *P. filholi* (De Man), ケアシホンヤドカリ *P. lanuginosus* De Man の 5 種を記録している。

今回得られた、2 科 17 種は、これまでに相模湾から報告された 2 科 60 種(三宅, 1978)の 28% にあたる。



図1. 調査海域(●)

池田・倉持 (2003)は、三浦半島東京湾岸に生息するヤドカリ類について報告し、2 科 21 種を報告している。このうち水深 20m 以浅に生息する種に関しては、テナガツノヤドカリ *Diogenes nitidmanus* Terao, カイメンホンヤドカリ *Pagurus pectinatus* (Stimpson) の 2 種を除く、15 種すべてが共通している。本海域では、東京湾岸では多くみられるイガグリホンヤドカリ *Pagurus constans* (Stimpson) (池田・倉持, 2003)は、本海域での生息数は少ない状況にある。また、村田ほか(1991)が房総半島から報告したサンゴヤドカリ類は、本海域から記録されなかった。

引用文献

- 朝倉 彰, 1984. 三浦半島潮間帯のヤドカリ類. 横須賀市立博物館館報, 31: 14-19.
池田 等・倉持卓司, 2003. 三浦半島・南下浦沖（東京湾口）産ヤドカリ類. 神奈川自然誌, (24): 33-36.
川瀬ツル, 1974. 天神島の環形動物. 横須賀市博物館雑報, (20): 23
河辺訓受, 1974. 天神島・笠島周辺の軟体動物. 横須賀市博物館雑報, (20): 27-37.
三宅貞祥, 1978. 相模湾産甲殻異尾類. 200 + 161 pp. 保育社, 大阪.
村田憲要・渡邊精一・朝倉 彰, 1991. 房総半島のサンゴヤドカリ類(Crustacea: Anomura: Diogenidae). 千葉中央博物館自然誌研究報告, 1(1): 21-23.
高橋清人・倉持卓司, 2003. 相模湾におけるイシダダミヤドカリの宿貝選択(予察). 相模貝類研究談話会研究報告 みたまき, 40: 16-18.

表1. 天神島および周辺海域より採集されたヤドカリ類

軟甲綱 Class Malacostraca		
十脚目 Order Decapoda		
ヤドカリ亜目 Suborder Anomura		
ヤドカリ上科 Superfamily Coenobitoidea		
ヤドカリ科 Family Diogenidae		
1. ホンドオニヤドカリ <i>Aniculus miyakei</i> Forest	HSM-Cra-0150; 2003.9.3	エビ網
2. ケブカヒメヨコバサミ <i>Paguristes ortmanni</i> Miyake	HSM-Cra-0137; 2003.9.3	エビ網
3. トゲツノヤドカリ <i>Diogenes edward</i> (De Haan)	HSM-Cra-0134; 2003.8.25	エビ網
4. トゲトゲツノヤドカリ <i>Diogenes spinifrons</i> (De Haan)		
5. イソヨコバサミ <i>Clibanarius virescens</i> (Krauss)	HSM-Cra-0135; 2003.9.8	磯採集
6. コブヨコバサミ <i>Clibanarius infraspinus</i> Hilgendorf	HSM-Cra-0136; 2003.6.	磯採集
7. ヨコスジヤドカリ <i>Dardanus arrosor</i> (Herbst)	HSM-Cra-0138; 2003.8.25	エビ網
8. ソメンヤドカリ <i>Dardanus pedunculatus</i> (Herbst)	HSM-Cra-0139; 2003.9.3	エビ網
9. イボアシヤドカリ <i>Dardanus impressus</i> (De Haan)		
	HSM-Cra-0140; 2003.8.25	エビ網
	HSM-Cra-0149; 2003.9.	エビ網
10. イシダタミヤドカリ <i>Daradnus crassimanus</i> (E. M. Edwards)	HSM-Cra-0141; 2003.8.25	エビ網
11. アカボシヤドカリ <i>Daradnus aspersus</i> (Berthold)	HSM-Cra-0142; 2003.8.25	エビ網
ホンヤドカリ上科 Superfamily Paguroidea		
ホンヤドカリ科 Family Paguroidea		
12. イガグリホンヤドカリ <i>Pagurus constans</i> (Stimpson)		
13. ベニホンヤドカリ <i>Pagurus similis</i> (Ortmann)	HSM-Cra-0143; 2003.9.2	エビ網
	HSM-Cra-0148; 2003.9.8	エビ網
14. ヤマトホンヤドカリ <i>Pagurus japonicus</i> (Stimpson)	HSM-Cra-0144; 2003.9.2	エビ網
15. ホンヤドカリ <i>Pagurus filholi</i> (De Man)	HSM-Cra-0145; 2003.9.8	磯採集
16. ケアシホンヤドカリ <i>Pagurus lanuginosus</i> de Man	HSM-Cra-0146; 2003.9.8	磯採集
17. <i>Pagurus maculosus</i> Komai & Imafuku		
	HSM-Cra-0147; 2003.9.8	磯採集

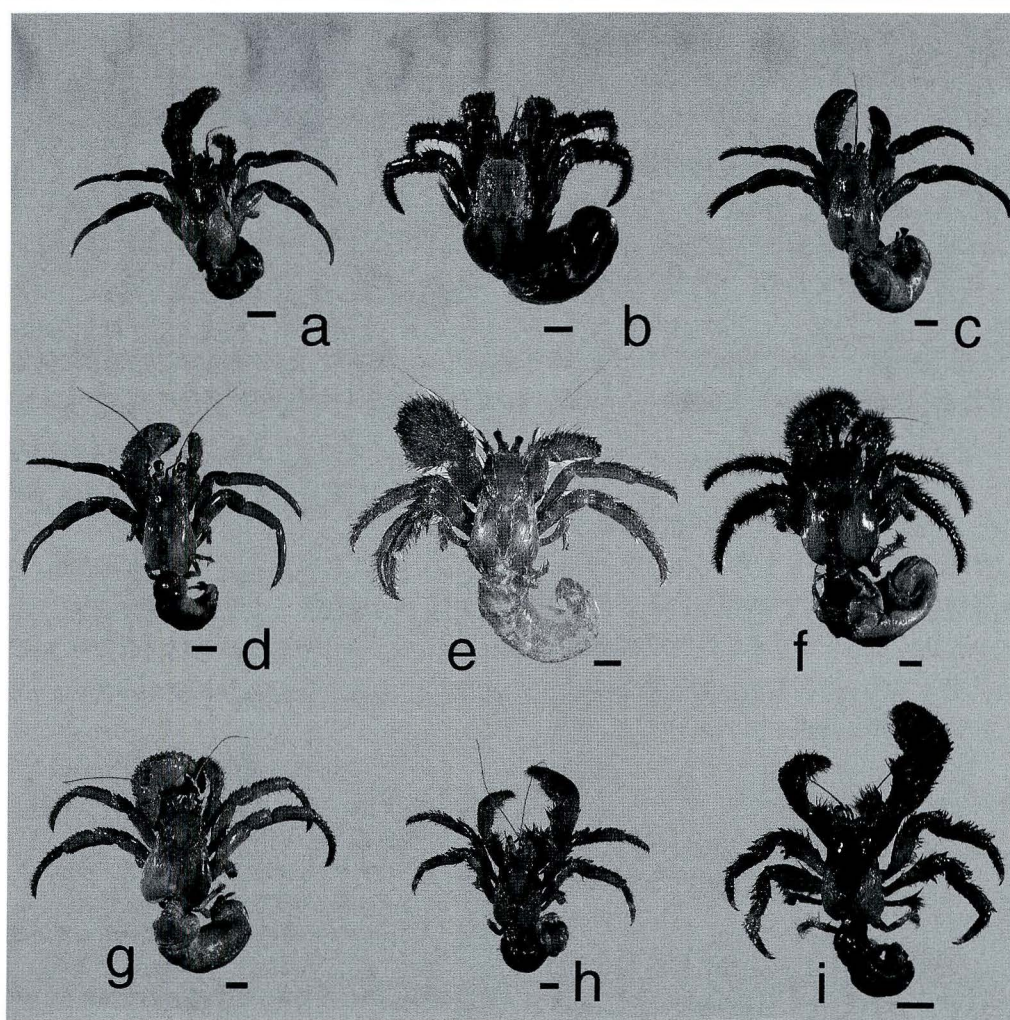


図2. 天神島周辺海域より得られたヤドカリ類(スケールバー:10mm).

- a. トゲツノヤドカリ *Diogenes edward* (De Haan): HSM-Cra-0134
b. コブヨコバサミ *Clibanarius infraspinus* Hilgendorf: HSM-Cra-0136
c. ヨコスジヤドカリ *Dardanus arrosor* (Herbst): HSM-Cra-0138
d. ソメンヤドカリ *Dardanus pedunculatus* (Herbst): HSM-Cra-0139

- e. イボアシヤドカリ *Dardanus impressus* (De Haan): HSM-Cra-0140
f. アカボシヤドカリ *Daradnus aspersus* (Berthold): HSM-Cra-0142
g. イシダタミヤドカリ *Daradnus crassimanus* (E. M. Edwards): HSM-Cra-0141
h. ベニホンヤドカリ *Pagurus similis* (Ortmann): HSM-Cra-0143
i. ヤマトホンヤドカリ *Pagurus japonicus* (Stimpson, 1858): HSM-Cra-0144

(倉持: 葉山しおさい博物館気付, 池田: 葉山しおさい博物館, 高橋: 横須賀市芦名 1-15-2)